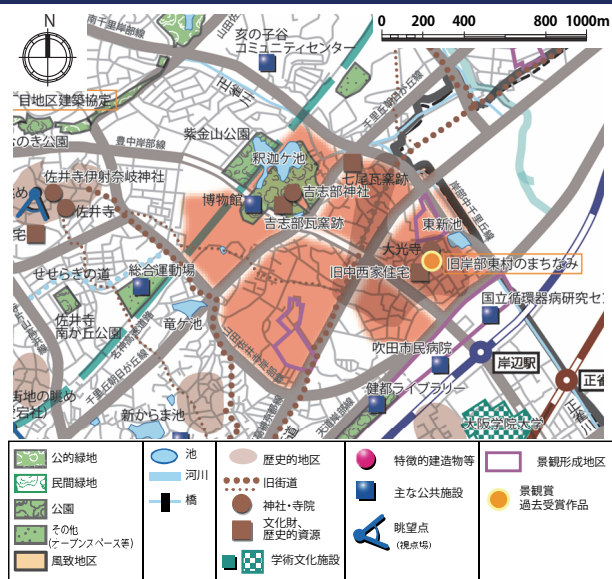
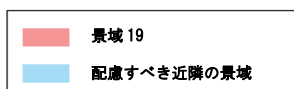
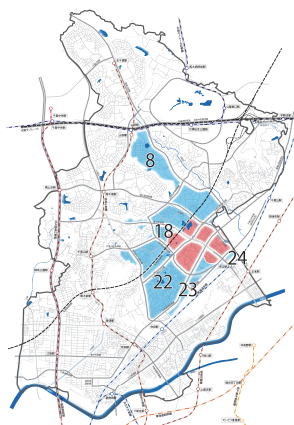


景域 19 岸部界限



● すいた市民環境会議の活動・・・市全域

千里丘陵のふもとで旧街道の面影のあるまちなみと路地が入り組んだ旧集落の景観

地形

千里丘陵の南側のふもとの平地で、エリアの北側にかけて少しずつ地盤が高くなっています。紫金山公園などの丘陵の端部に位置する緑が平野からの眺めの背景となって見え、緑豊かなまちの印象を高めています。

紫金山公園にある釈迦ヶ池をはじめ、東新池などのため池の水辺の景観があることも特徴です。

歴史

吉志部神社の周辺で旧亀岡街道に沿って近世に形成された古くからの集落を中心に、住宅地が形成されていきました。

域内には、国登録有形文化財に登録されている江戸時代後期の大型民家建築である旧中西家住宅、和洋折衷の仏堂である大光寺太子館があります。

紫金山公園の史跡周辺は歴史をテーマとした環境整備が行われ、自然色舗装や案内板なども整備され歴史的景観が楽しめます。

土地利用

大部分は戸建住宅ですが、一部に農地もあります。木造の古民家も残り、細く入り組んだ路地沿いに板塀や民家の外壁が連続し、集落の空間構成が受け継がれています。また、板塀越しに見える緑など建物の密度が高いながらも緑が豊かな印象を受けます。

釈迦ヶ池と紫金山からなる紫金山公園には博物館が位置し、自然景観をよくとどめ、豊かな緑のまとまりが地域のランドマークになっています。



集落の景観



紫金山公園

都市活動・暮らし

集落内では手入れされた生垣や庭木などが多くみられます。吉志部神社では現在も伝統的な祭礼が行われ、地域住民の手によりまもり受け継がれています。

紫金山公園では、コバノミツバツツジの咲く里山として市民参加による保全活動が進められています。

緑豊かで歴史や文化、集落の特徴を尊重した景観をまもり、はぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 紫金山公園の豊かな緑などを保全し、身近な緑空間の拡大、育成に努める。
- 地域性への配慮や統一感をもたせた街路樹による緑化に努める。
- 河川やため池などの水質の保全や改善、維持管理に努める。
- 自然を感じさせ、親水性のある水辺の空間づくりに努める。
- 護岸や橋のデザインを工夫する。
- 多様な生物と共生できる環境の保全に努める。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 生垣や板塀、屋根などの連続性や統一性をつくり、まもり、はぐくむ。
- 落ち着いた中にも地域の特徴や表情、活気を感じられる空間の創出を図る。
- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 旧街道沿いの歴史を感じさせるまちなみをまもり、はぐくむとともに、歴史の径の整備などにより、他の歴史的資源との連携を図る。
- 屋根の形態や色彩の誘導、緑化などにより、歴史あるまちの風情の保全に努める。
- 案内板、説明板の設置などにより、文化財などに親しみやすくする。
- 伝統的な意匠や建築技法、生活様式などの記録や伝承に努める。
- 連続性や回遊性があり、にぎわいと楽しさを感じられる、沿道の景観づくりに努める。
- 祭りやイベントの舞台となりえる空間を創出し、人々のアクティビティを誘発する景観づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりが感じられる景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- 名神高速道路の遮音壁や高架下などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 魅力的な公共空間の創出に努め、地域の魅力となる景観拠点の形成を図る。
- 景観資源をまもり、はぐくむ。
- 緑や水辺を日常の癒しや憩いの場となるように努め、レクリエーションの場として活用する。
- 夜は帰宅する人を出迎えるように、照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 8, 18, 22, 23, 24, 45